



# 一般質問

## (要旨)

本定例会における一般質問は、去る六月十七・十八日の二日間にわたって行われました。質問には十二名が登壇し、活発な質問が行われました。以下、その要旨を報告いたします。

### 公害対策について問う

大久保 進 議員

大久保(進)議員 工業団地内業者から発生する悪臭・騒音の公害対策について、今年度予算で五千八百万円を計上しているが、企業努力が足りないという点で、予算執行を見合わせているわけである。その後の進捗状況を伺いたい。

### 老人ホームの誘致

大久保(進)議員 本格的な長寿社会を迎えるに当たって、二十四時間ホームヘルプサービスの導入や、老人と障害者を含めた福祉関係施設を推進していかねばならないと思うが、今後の計画について伺いたい。

保健福祉部長 平成五年に守谷シルバープラン二十一を策定し、計画に基づいて老人保健福祉を推進している。

大久保(進)議員 寝たきりの老人や重度の障害者の方を介護できる施設や老人ホームを町内に誘致できるように努力していただきたい。

町長 老人ホームについては、未設置地域に優先的に許可していくということだが、若者と老人が共生し、寝たきりの方ができないようなまちづくりをしていきたい。

### 銃猟禁止区域の拡大を

山田 清美 議員

山田議員 銃猟禁止区域を設定する仕組みについて伺いたい。

生活経済部長 町内の猟友会、農業協同組合、土地改良区等の関係団体の同意を添付書類として茨城県知事に申請するわけだが、当町は住宅地域が拡大してきているので、できる限り拡大していきたい。

山田議員 平成六年に板戸井地区で散弾銃の事故が発生した経緯があるが、銃猟禁止区域について、町はどのように考えているのか。

生活経済部長 北守谷地区連絡協議会並びに北守谷自治会から、銃猟禁止区域の拡大について今年一月に要望が提出されている。事件直後、住宅地付近に注意を促す看板等を設置し、猟友会に対しマナーの徹底を図るよう指導している。また、六月五日に県南総合事務所へ銃猟禁止区域の拡大の要望を提出しているが、県の手続等を踏まえると、新たに銃猟禁止区域が設定されるのは十一月頃になると思う。

### 公営墓地

山田議員 昨年の六月議会で公営墓地に関する請願が採択されているが、進捗状況を伺いたい。

総務部長 現在、町内の墓地の実態調査を行っているが、未使用の区画数と拡張予定数を合わせると、人口増加を踏まえても十分賄えると思われる。しかし、宗派を問わない公営墓地の整備の必要性は高いと思われるので、近隣町村での共同事業としての検討を考えている。

### ウィークエンド・コミュニティ・スクール

山田議員 学校の週五日制(隔週)に伴い、地域に貢献すべく、学校施設はどの程度開放されているのか。

教育次長 体育館・運動場については、町立学校の体育施設開放に関する規則に基づいて開放している。また、守谷小学校、郷州小学校では空き教室を利用して学童保育等に活用している。

山田議員 県では子供達の休日の拡大に伴い、週末に学校やその他の身近な施設を利用し、スポーツや文化活動を図っていくウィークエンド・コミュニティ・スクールを十町村で実施していくということである。このモデルケースとして、当

町が立候補してはどうか。教育長 時代が要求する活動だと思うので、十分考慮していきたい。

### 第一種住専地域内の事業所の対応について

又末 成人 議員

又末議員 守谷駅周辺一体型土地区画整理事業について、町では優良な宅地の提供をしていくということを進めているが、第一種住専地域内で事業を行っている方々についてはどうするか伺いたい。

常磐新線推進部長 駅周辺には百五十六の事業所があるが、第一種住専地域の中で不適格な工場については、移転を含めた話し合いをしていかなければならない。

又末議員 移転する際の費用負担について、町で低利の融資等の考えがあるか。

### 地方分権に向けた個性あるまちづくりを

西巻 健治 議員

西巻議員 日本は、中央集権的な行政システムで画一的なまちづくりが進められてきた結果、都市公園や遊具施設は全国どこでも同じような仕様で作られており、個性のあるまちづくりを行っている自治体は少ないと思われる。教育の分野においても、個性ある教育という声をよく聞くが、まちづくりも同じことが言えると思う。

町長 町によって格差がついてしまうということも懸念されるので、財政的な裏付けがないまま権限だけを

で、技術のある人材を確保し、管理職も含めて十分勉強していかなければならないと思う。

西巻議員 地方税と国税の比率は三十五対六十五で国が優位だが、事務の執行は七割から八割を市町村で行っているというのが実態と思われる。財源配分を見直し、地方が自主財源として徴収できるシステムが急務であるとの意見があるが、財政状況についての問題点はあるのか。

総務部長 地方債の許可については、弾力性をもち、簡素化することをお願いしている。また、財政力指数が高くなれば交付税が低くなるということがあがるが、当町では常磐新線関係の事業があり、このような重点施策も地方交付税の算定基礎に加えて欲しいと考えている。

### 介護保険制度

西巻議員 介護保険制度が導入されれば、世界でも先進的な社会保険制度の一つとなると思われるが、介護保険が導入されると、受給は権利になり、老人福祉施設への入所が間に合わないという点が予想される。しかし、施設を設置していくに当たっての国からの補助は建物だけでなく、市町村における負担はかなり大きくなるかと予想されるが、町の見解を伺いたい。

保健福祉部長 市町村の財政を圧迫しない制度を確立するよう、全国町村会を通して要望している。

西巻議員 給付の対象者は六十五歳以上であり、最終的には四十歳以上の初老期痴呆も含むということだが、年齢の幅について、町の考えを伺いたい。

保健福祉部長 被保険者が二十歳以上、給付者が六十五歳以上という案であるが、幅が広がることは良いと思う。

西巻議員 要介護の認定について、自治体の財政状況によって不公平が生じることがあるのか。

保健福祉部長 要介護の認定は、国の基準ができてくることが予想されるが、自治体によってサービスの違いが出て来るとは思われる。

西巻議員 当町の老人福祉計画(シルバープラン二十一)は平成十一年を目標に計画を策定しているが、進捗状況はどうか。

保健福祉部長 シルバープラン二十一を策定してから三年が経過し、達成したのもあるが、未達成の部分があるので、需要と絡み合わせながら計画を進めていきたい。

西巻議員 国と地方は上下関係ではなく、対等の立場

で議論する姿勢を持つていただきたいわけだが、将来的な高齢化社会を視点にした介護保険制度を導入する意思について、町の見解を伺いたい。

## 職員の意識改革を!

中村 力 議員

中村(力)議員 部課長が意識改革をし、若い職員にやる気を起こさせるような環境づくりをお願いしたい。また現在の情報化社会に対応すべく、住民のために利用する新しい機器を導入し、職場の環境を整えていく必要があると思うがどうか。

町長 朝礼、終礼の際に、若い職員が意見を言える場を設けるようにし、常に住民ニーズについて考えながら仕事をしよう職員に話している。また今年の夏には、部課長を含めて職員のパソコン研修を実施する予定である。

## 町長選挙立候補の意欲について

中村(力)議員 任期満了に伴う町長選挙への立候補の意思について伺いたい。

町長 今後も住み良いまちづくりを努力していきたいので、立候補したいと考えている。

中村(力)議員 米国の商

## 減歩率の引下げを

中村(力)議員 常磐新線は現在ある常磐線の緩和を目的にしているわけだが、当事業に伴って進めている守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業については、常磐新線事業の目的を考慮すると、通常の区画整理事業の概念とは相違があるので減歩率は、極力下げて欲しいという意見が多数区域内住民から出ている。守谷東土地地区画整理事業の関係者と連携を図り、経費削減に努力し、減歩率の引下げをお

## 新町会館に高齢者施設を

中村(力)議員 平成六年から十一年までの計画で守谷町老人福祉計画(守谷シルバープラン二十一)を遂行しているが、計画と現場ではギャップがあり、具体的に計画通り対応していくのは困難と思われる。

町長 町全体の老人化率は九%ということであるが、在来

## 地方分権への対応

中村(力)議員 地方分権にむけて、住民に対して果たすべき役割を認識して、対応していく素地づくりに努力していただきたい。

## 時代に即した生涯学習

中村(力)議員 守谷町生涯学習推進本部について、運営の経過について伺いたい。

教育長 生涯学習については行政で組織されている生涯学習推進本部、また教育関係者や町民の代表で組織されている生涯学習推進協議会の二つの組織で連携を保ちながら進めている。主な活動は、基本方針の策定、生涯学習フェスティバル事

## レジ袋を指定袋に

平野 寿郎 議員

平野議員 統一指定のゴミ袋の単価は現在一枚十円程度であるが、全国的にはまだ有料化されていないというところを考慮すると、高い

## 自転車無料に

平野議員 新大根橋について、自転車は二十円の通行料を払うわけだが、料金を払わずに利用している方は多いと思われる。このことは、有料ではあるが払わなくても大丈夫だという意識を利用者に持たせてしま

## 産業の育成を

小関議員 今回の請願にもあった守谷焼を守谷の名産

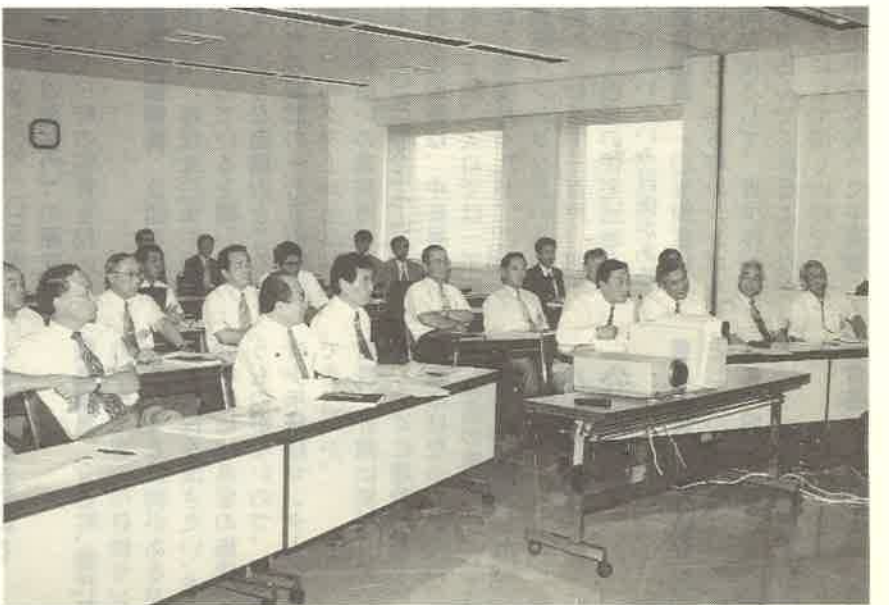
## 幼稚園への助成を

中村 信行 議員

中村(信)議員 幼稚園への助成について、守谷町幼稚園協会から陳情も出ており、その内容については、一、父母助成を三歳児以上を含めて一律二千元に増額すること。

## 段差解消

中村(信)議員 新守谷駅の通路の段差の解消について、町から関東鉄道に改善措置を求めている。都市整備部長 関東鉄道と



管理職のパソコン研修

十分協議し、改善に努めた  
い。

### 指定ごみ袋の 再検討

中村(信)議員 統一指定  
ごみ袋の販売は、スケール  
メリットの点で、スーパー  
・コンビニが大半を占めて  
しまい、個人の商店は在庫  
を抱えてしまうのが現状で  
ある。この制度の導入  
時に決定した百四十円とい  
う設定価格を、百円以下に下  
げる努力を町として出来な  
いか。

生活経済部長 これは販売  
希望価格で、百四十円以内  
で販売してほしいということ  
である。また、卸売価格に  
ついては、環境センターで  
統一して、ごみ袋の製造販  
売に関する要綱に基づいて、  
環境センターと製造業者の  
間で上限を設定している。

中村(信)議員 これは一  
般の品物の需給関係とは性  
格が違うので、行政が価格  
誘導をしなければ、統一指  
定ごみ袋の制度自体、大き  
な見直しの時期に来ている  
のではないか。

生活経済部長 価格につい  
ては、守谷町だけで決定す  
ることは出来ない。環境セ  
ンターにその旨伝えて  
おく。

### 水道事業の 情報公開

中村(信)議員 平成四年  
に作成された水道整備基本  
計画書の中に、平成十年  
度は現行のトン当たり百七  
十円を二百二十円に、さら  
に平成十八年度には二百四  
十円にするというシミュレ  
ーションがあり、水道の財  
政計画の中で、将来的に赤  
字が発生するという認識を、  
水道事業運営協議会の委員

全員が共通してもっている  
べきであると思うがどうか。  
水道事務所長 平成五年の  
水道運営協議会で報告して  
おり、内容についても協議  
している。また、長期的な  
計画なので、変更が必要に  
なれば再度検討すると説明  
している。

中村(信)議員 水道問題  
というのは、町民の関心事  
なので、できる限り情報公  
開をしてもらいたい。

水道事務所長 水道モニタ  
ーでも同じ意見が出ていま  
るので、今後は広報もあり、  
また、水道独自の広報なり  
で積極的に情報を住民の皆  
さんに提供していきたい。

### 環境条例の制定

中村(信)議員 環境審議  
会について、今までの公害  
審議会を踏襲したものでは  
なく、自然保護の観点に立  
ち環境条例制定に向けての  
総合調整を、企画サイドか  
らバックアップしてはどう  
か。

総務部次長 環境関係施策  
は、全庁的な取り組みなの  
で、企画調整課も協力して  
いきたい。

### 大井沢・北守谷 地区公民館問題

中村(信)議員 大井沢・  
北守谷地区公民館問題につ  
いて、検討会のメンバーの  
選出基準、会の性格につい  
て伺いたい。

教育次長 メンバーの選出  
方法は、三月二十四日に区  
長、公民館の協力員、地元  
の議員が集まってもらい、  
説明会を開き、その中で場  
所の選定等を検討してもら  
うということ。選出方法  
について合意を得たので、  
大井沢地区区長五名、北守

谷地区区長五名、その他に  
公民館の協力員、議員を選  
出してはどうか。  
中村(信)議員 その会議  
の中で出された町の案は、  
場所を現在の心身障害者福  
祉センター脇にするという  
ことだが、人口三万二千人  
という将来の北守谷地区の  
中心的な地区公民館施設と  
して適さないと思うがどう  
か。

教育次長 その他の候補地  
について、現在調査中なの  
で、その内容と現状を次回  
の検討委員会に報告し、委  
員の意見を聞きたい。

### 若者が集まるまちづくりを

豊島 清 議員

豊島議員 当町には、まだ  
まだ空地や緑地帯が残って  
いるわけだが、広い公共用  
地がどの程度残されている  
のか伺いたい。また、常総  
ニュータウン一〇五街区  
(南守谷地区内)の開発に  
ついて、町の姿勢を伺いた  
い。

### 県営の施設を

豊島議員 守谷町、藤代町、  
取手市で青少年研修センタ  
ーをつくる計画があるが、  
進捗状況を聞きたい。また、  
守谷町には県営の施設とい  
うものがないので、県営の  
青少年研修センターを誘致  
できないか。

町長 計画は継続している  
が、すぐに建設するという  
段階にはなっていない。ま  
た、県営の施設については、  
できるだけ努力したい。

小中学校区に  
公民館を

豊島議員 生涯学習の拠点  
としての公民館は、中学校  
区に一館ということを進め  
ているが、規則等があるの  
か。

教育長 中学校区に一館と

いう方針のもとに、今まで  
公民館建設を進めてきたが、  
今後、人口が増えることも  
に公民館も増やす必要も出  
てくると思われる。  
豊島議員 今、大井沢・北  
守谷地区に公民館をつくる  
ということを進めていると  
思うが、あれだけの面積に  
一館というのはお粗末なの  
で、少なくとも二館、将来  
においては三館必要だと思  
うがどうか。

教育長 現在、北守谷地区  
には文化会館もあり、人口  
が増えた場合には、文化会  
館の利用も含めて、また、  
その時の情勢に応じてつく  
る考えである。  
豊島議員 中央公民館の役  
割について聞きたい。  
教育長 全町を対象とする  
行事等に中央公民館が使わ  
れるが、その他の講座等に  
ついては、常に全町の方々  
を対象にというわけにはい  
かない。したがって、全町  
的な行事を除いては、地区

### 大柏地区への補償

豊島議員 常磐新線に関わ  
る大柏地区住民に対する補  
償について、業者では予算  
が限定されているので、地  
区住民からの要望には対応  
できないとのことである。  
騒音等の公害対策に対する  
予算を新たに計上するよう、  
町から積極的に働きかけて  
いただきたい。

### 守谷町に警察署を

椎名 七生 議員

椎名議員 住民からの要望  
により、北守谷地区に交番  
が設置されたわけだが、運  
転免許の手続等で取手警察  
署に行く機会が間々あり、  
警察署の設置が望まれてい  
る。取手警察署は県南地区  
の人口増加に伴いマンモス  
警察署とも言われており、  
また当町は市制に向かって  
いることも考慮し、警察署  
の設置を関係機関に対し要  
望していただきたい。

### もつと緑を残す 努力を

椎名議員 町では緑を残す  
努力をしますとよく言って  
いるが、道路付近等の立ち  
木などは、邪魔になるとす  
ぐに切ってしまうているの  
が現状と思われる。本当に  
緑を残していく意思がある  
ならば、道路を曲げてまで  
緑を残すような努力が必要  
ではないか。

都市整備部次長 街路樹付  
を設置していただけるよう  
要望していきたい。

### 焼却炉購入 補助金の再考

椎名議員 資源の再利用が  
求められている今日、公共  
施設内に缶ジュースの自動  
販売機を置くことは控える  
べきと思われる。ゴミが出  
たら捨てばいいという観  
点ではなく、環境資源を考  
え、ゴミ対策に臨んで欲し  
い。また、町では簡易焼却  
炉の補助金を出しているが、  
焼却炉では分別収集の中で、  
燃やしてはいけない物や再  
生紙にしている物などを燃  
やしているというのが現状  
である。さらに、焼却時の  
煙による公害も発生してお  
り、町で焼却炉の購入に補  
助金を出していることは疑  
問があるがどうか。

### ゴミのない きれいな町

椎名議員 町内のいたる所  
でゴミが捨てられているが、  
町内の事業者やボランティア  
の方に積極的に声をかけ、  
きれいな町にしていきたい。  
生活経済部長 年四回、環  
境美化の日を設けて町内の  
一斉清掃をしているが、不  
法投棄は後を絶たず、状況  
のひどいところは町職員や  
業者をお願いして清掃して  
いる。しかし、町内全域を  
清掃することは困難なので、  
今後は、地域のボランティア



緑を残す努力を！

ア活動の推進を図る方策を検討したい。

### 速やかな私道整備

**椎名議員** 私道の整備については、地域の人が努力をして同意をもらったにもかかわらず、何年も整備ができないということがある。同意をもらった箇所について

## 高野小学校増築問題

倉持 洋 議員

**倉持(洋)議員** 美園地区が高野小学校の学区になり、これに伴う児童数の増加の予定を聞きたい。

**教育次長** 平成八年度は二百五十四名だが、年度ごとに六十名程度増えることが予想される。

**倉持(洋)議員** 高野小学校用地の取得に関する進捗状況を聞きたい。

**教育次長** 最初の計画は、買収面積が五千八百平方メートルだったが、子供たちがもっと利用しやすいようにという要望があり、当初の計画より二千四百七十平方メートル多い八千二百七十平方メートルになった。

また、地権者との交渉については、用地買収に係る境界の確認を三月末から五月にかけて実施しているの、早い時期に用地買収に着手する計画である。

**倉持(洋)議員** 現在の計画のままでは、非常に変則的な校舎になるので、配置を変えるに当たっての検討の結果はどうか。

**教育次長** 現在建てている特別教室等の取り壊しも必要になってくるので、県に

では速やかに整備をお願いしたい。

**都市整備部長** 私道の整備については寄付行為により整備を進めているわけだが、短期間でまとめるのは困難であり、最初と最後の寄付行為には時間のずれが生じてしまうということがあるので、ご理解をいただきたい。

**倉持(洋)議員** 地権者が協力組織をつくり、管理者側に認めてもらいたい旨の文書を出したが、その対応はどうなっているのか。

**町長** 借地の場合なら組合をつくり、管理運営するのはわかるが、買収なので組織をつくる目的がはっきりしないという話をした。

**倉持(洋)議員** 地権者も前向きに考えているところなので、管理者は不信感を抱かせないような対応をお願いしたい。

**町長** 周辺住民の同意が得られない限りは、土地にも手を出せないで、地権者の皆さんに、そういう旨の説明をしている。

### 大型店舗開業に伴う道路対策を

**倉持(洋)議員** 大型店舗開業に伴う道路対策について、どういう対策があるのか。

**都市整備部長** ふれあい道路から新大根有料道路に出るところに大型店舗ができるということ、だれもが交通の混雑を憂慮している。当地区は取手市なので、守谷町とは協議がなかったが、調査をしたところ、入口は二ヶ所あり、一つはふれあい道路、一つは有料橋側になること。誘導の方法については、仮に、守谷方面から行くと、右折はできないということなので、乙子の交差点から県道、取手豊岡線に入り有料橋に向かうということになる。また、供平の高台に第二駐車場を建設する計画があるということである。

**倉持(洋)議員** 交通事情の緩和のために、取手市とも十分連絡を取り合い、今後とも、よりよい交通の実



混雑が予想されるふれあい道路

### ごみ不法投棄禁止の看板を

**倉持(洋)議員** 公団空地内へのごみの不法投棄について、何か対策があれば聞きたい。

**生活経済部長** 廃棄物の処理及び清掃に関する法律というのがあり、これには罰則規定もあるが、実際には違反者が特定できないのが現状である。もし、違反者が特定できた場合には、本人に連絡し処理させている。また、自分の土地は自分で管理するのが原則なので、土地の所有者、管理者にそういう指導をしている。特に

### 学校給食に

### 地場産米・地場野菜を

松本 明子 議員

**松本議員** 地場産米の学校給食採用について、学校給食用米穀検定実施要綱の中に、二十五馬力以上の精米機で精米したものでないと学校給食に使ってはいけないという規定があるが、現在、茨城みなみ農協にあるのは二十馬力の精米機である、二十五馬力のものを購入するときに応分の補助金を出す意思があるか。

### 小学校の耐震診断

**松本議員** 高野小学校の耐震診断の、その後の状況について伺いたい。

**教育次長** 耐震診断に関する実施要綱は、まだ文部省から通達がきたばかりなので、これから県と協議し、実施していく予定である。

### 障害者基本計画

**松本議員** 障害者基本計画について、計画策定の体制と手順について、また、基礎資料の収集と整理、更に、具体的な時期について考え方を伺いたい。

**社会福祉課長** 障害者基本法策定委員会をつくり、障害者の方々を対象にアンケート調査を行い、意見やニーズを集約し、職員によるワーキングチームで内容を検討し、策定委員会で検討

### 人材バンクの活用を

**松本議員** 学校図書室への司書の配置について、その後の経過を伺いたい。

**教育次長** ボランティアを募集したが、応募がなかった。また、パートについては、教育委員会に何名か人材を登録しておいて、毎日ではなく、例えば一日おきに行くような方法で検討している。

**松本議員** 財政的な問題により常時配置できないのか。

**教育次長** 人材が確保できないためである。

**松本議員** 行政改革大綱の中にも、人材バンクを活用するところがあるので、それを含め検討してほしい。また、一校に一人パートを配置しても、年間五百万円程度で済むということなので、ぜひ前向きに検討してほしい。

**松本議員** 障害者基本計画について、計画策定の体制と手順について、また、基礎資料の収集と整理、更に、具体的な時期について考え方を伺いたい。

**社会福祉課長** 障害者基本法策定委員会をつくり、障害者の方々を対象にアンケート調査を行い、意見やニーズを集約し、職員によるワーキングチームで内容を検討し、策定委員会で検討

してらう形で考えている。今年の七月には調査等を開始し、平成九年度中には計画をまとめた。期間については、約十年間ぐらいの計画で策定したいと考えている。

**松本議員** アンケートは障害者団体の何団体ぐらいを対象に考えているのか。

**社会福祉課長** 守谷町には心身障害者と精神薄弱者を合わせて約八百名いるが、その方々一人ひとりに、また、各企業にも出したいと考えている。

**松本議員** 精神障害者が含まれていないが、どうするのか。

**社会福祉課長** 関係団体と協議して進めていきたい。

**松本議員** 策定委員会のメンバーは、どういう人々を考えているのか。

**社会福祉課長** 障害福祉各団体から一名ずつ、また、社会福祉施設関係、ボランティア団体、民生委員協議会、医療機関、企業関係、養護学校関係、関係行政機関、学識経験者、町職員、議会関係と、全体で約二十五名以内を考えている。

**松本議員** 策定をするに当たり、次のことを踏まえ策定してほしい。

一、地域とともに生活をするため。

一、社会的自立を促進するため。

一、バリアフリー化(障害者への柵をなくす)。

一、生活の質(QOL)の向上を目指す。

一、安全な暮らしを確保する。

一、心のバリアを取り除くため。

一、国にふさわしい国際協力、国際交流を。

特に、グループホーム、福祉ホーム、授産施設、福祉

向上、生活訓練施設、社会訓練適応事業、デイケア、生活支援事業の数値目標を念頭において、策定してほしい。

真の行政改革を

松本議員 行政改革とはなにか。

総務課長 今回の行政改革は、新たに地方分権が加わった。また、市町村が公平性、透明性を踏まえながら、限られた財政の中で最大の効果を上げるために、努力することだと思ふ。

松本議員 行政改革懇談会の中から出された問題は何か。

総務課長 基本的に行政サービスは低下させない中で、情報公開、OA化等行政改革を実施してほしい旨の要望が出ている。

松本議員 人事について、職員を専門化していき、その中でマンネリ化を防止していったほうがいい。また、現在、当町の行政発行文書はA版化されているが、公に行政間で交わす文書以外のは、B版で良いのではないか。さらに、民間委託は、住民サービスの向上につながるのか。

町長 委託するものにもよると思ふ。

松本議員 各種団体への補助金については、抜本的な整理、合理化を進める必要がある。また交際費や負担金、交付金についても見直しを行っていく必要があると思ふが、町の見解を伺いたい。

総務課長 十分協議をしていきたい。

松本議員 町長はじめ四役の報酬の適正化については検討する必要があると思ふがどうか。

町長 報酬については、適正の範囲内と考えている。

松本議員 行政改革大綱には、公共施設の設置及び管理運営で、町の適正な管理監督のもとに管理委託の推進を図るとあるが、具体的にどのような施設を管理委託する予定なのか。

総務課長 現在ミニシルバ人材センターに新守谷駅の駐輪場やステーションライブラリーを委託しているが、住民の方に迷惑をかけるような管理監督をしていきたい。

松本議員 議会の機能に留意しつつ組織運営の合理化に努めるとあるが、具体的にはどういふことか。

総務課長 現在、議員の数は二〇名で、近隣市町村と比較してもかなり少数で運営しており、市制施行にむけて、増員という話も出てくると思ふ。また、地方分権が進めば議会として、執行部を牽制したり、議会みずから政策を決定するという立場が変わってくるので、おのずと議会の責任も重くなってくる。そんな中で、議会は議会なりに、自主的に協議して進めていくということである。

松本議員 財政的なことがこの大綱には含まれていないので、財政の効率化を図り、良い意味で住民の方々が払った税金が、住民に帰っていくという財政運営をしてほしい。

また、職員の勤務体制について、次の事項を改善していただきたい。

一、女性職員については、お茶くみや昼食の注文取りなどを行っているように見受けられるが、廃止していただきたい。

一、公文書を届けるだけで職員二人で訪問するのはやめていただきたい。

私たちは、毎日の生活の中でいろいろな問題に出会っています。そして、その多くは自分たちで解決しています。

けれども、それが国や町の仕事で、どうしても自分たちだけでは解決できない問題に出会うこともあります。

そこで、町民が直接、町政などに関して自分で町議会に要望できる制度があります。これを「請願」といいます。

提出された請願は、それぞれ担当の委員会

請願と陳情

請願とは、国または地方公共団体の機関に対し、その職務に関する事柄について希望を述べることを言います。

憲法では「何人も平穩に請願する権利を有し……」と規定されており、一般の請願については請願法が制定されています。地方議会に対する請願については、地方自治法及び会議規則で定められていますので、所定の手続きが整っていれば受理されます。受理されたものは、特別の場合を除き、次の定例会に提出され、審議されます。

陳情とは、公の機関に対し一定の事項について、その実情を訴えて、適切な措置を要望する事実上の行為をいいます。請願が憲法に保障されているものであるのに対し、陳情は法律上の権利として行われるものでなく、形式が定められていないわけではありません。しかし、守谷町議会では、会

請 願

で審査されます。審査の中では、関係のある施設や場所に直接行って、実際に見てくることもあります。そして、その審査の結果を請願代表者に通知しています。

請願を採択すると、町長に請願書を送付したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりして、解決を図るよう求めます。

なお、請願には議員の紹介が必要ですが、それが無い場合は「陳情」となります。陳情は、内容に応じて請願と同様の扱いをしています。

請願の方法

議規則で陳情書についても「議長が必要と認めるものは、請願書の例により処理する」と規定しており、住民の声をより広く町政に反映させたいと考えております。

1、請願書は文書（邦文）で出してください。

2、題名、要旨及び理由を書ってください。

内容は、なるべく町の仕事に関するものか、国などに意見書を出して解決を求めるような、地域の公益に関するものにしてください。要旨は重要な部分なので、文章は理解しやすい平易なもので、その内容は、希望する理由や説明をはっきり書いてください。二つ以上の内容の説明をのせるときは、なるべく(1)……(2)……のように箇条書きにしてください。

施設の建設など場所に関する請願には、案内図、略図などの参考資料を添付してください。

平成 年 月 日

〇〇〇〇〇〇に関する請願(陳情)

紹介議員  
〔陳情の場合には必要ありません〕

請願者(陳情者)  
住 所  
氏 名  
電話番号

1. 請願(陳情)の趣旨

2. 請願(陳情)の理由〔別紙で添付しても結構です。〕

上記のとおり請願(陳情)いたします。  
守谷町議会議長 様

3、提出年月日、請願者の住所氏名を記載の上、捺印してください。

住所氏名は、審査結果を通知するのにも必要ですから、電話番号も忘れずに書いてください。法人など団体の場合は、名称、事務所の所在地以外に、代表者の住所氏名、捺印が必要です。

請願者が多いときは、請願書の末尾に署名簿を添え、表紙に代表者だけを記載し、他〇名としてください。

また署名簿にも捺印が必要で、

4、請願書には、その表紙

に紹介議員の署名、または記名捺印が必要です。陳情書の場合は必要ありません。

5、請願書の提出は、なるべく町議会に直接持参されるか、紹介議員を通じて提出してください。

6、請願書はいつでも受理しますが、申し合わせにより「議会招集日前の議会運営委員会開催前日までに受理したものは当該議会場で審議し、それ以降に受理したものは、次期定例会で審議する」としており、できるだけ早く提出してください。

議会を傍聴し あなたの目で  
町政を確かめましょう!!

議会は年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会と随時に臨時会が開かれます。

住民の代表者によって構成されている議会で、身近な問題がどのように審議され、決定されるのか。

また、私たちの代表者がどのように意見、要望を反映させてくれるのかなど、会議の状況を直接見聞することで、議会の使命、重要性を理解して、議会を身近なものにしたいものです。傍聴は自由にできますのでお気軽におでかけください。



大久保隆司議員 豊島 清議員

大久保隆司 議員  
豊島 清 議員  
松丸 照雄 議員  
表彰される

去る六月十四日に開かれた、茨城県守谷町議会議員会定時総会において、本町議会の議員、大久保隆司議員、豊島清議員、松丸照雄議員が、多年にわたり地方自治の振興発展に寄与された功績により表彰されました。

伝達式は六月十九日の本会議員に行われまし